

野本 昌平

平成 26 年度卒業（総合農学科 果樹コース）

進路先：自営就農

従事内容：かんきつの生産・販売
肥料・堆肥の仕入れ・販売



1 農業大学校を選んだ理由

高校卒業後に県外で1年間就職していたが、会社経営をしてみたいと思い、実家のかんきつ農家を継ごうと思った。学生時代は普通科の高校に通っており、農業の知識がなかったため、かんきつ栽培のノウハウを学ぶため農業大学校を選びました。

2 卒業後の進路について

- ・農大入学前から、自営就農を考えていた。
- ・かんきつ園 80a で施設 28 号、せとか、甘平、不知火、温州みかんを栽培している。その他にかんきつの販売、肥料・堆肥の仕入れと販売を行っている。

3 役に立った農大での学び

植物生理やかんきつ論。植物の生理やなぜこの作業をこの時期にするのかが分かっていると栽培管理を行いやすいため。就農直後は、在学中にもっと勉強しておけばよかったと後悔しました。そうならないようにしっかり農大で学んでほしい。

4 今後の目標

売上1,000万円突破。将来的には法人にしたい。

5 後輩へのメッセージ

農大の実習は、人数が多いため自分がだらけていても、農作業は進んでいくが、自営就農すると自分がやらなければ、作業は進まない。実習の中で、自分がどれぐらいの速度で作業（草刈り、摘果、防除、収穫等）ができるか自分の能力を知っておいてほしい。

自分で仕事の段取りが組めるような訓練をした方が良いと思う。

農大の農産物が、直売市やJA出荷した場合に何円で売れて、経費がどれくらいかかっているかについて、経営的な面についても興味を持って取り組んでほしい。